

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31208	心のはたらき Psychology	米澤 由実子		基礎	2	選択	1・2前期

科目の概要

ひとの「心」をめぐる問題と、その理論的体系を知ることが、日常生活においても、カウンセリングやケアなどの専門的現場においても重要です。本講義では、ひとの「心」とはいかなるものか、ひとの「心」をいかにして取り扱うことができるのかについて、近年の社会構成主義の理論を中心に考えていきます（ディプロマ・ポリシー②に相当する）。講義にあたっては、基本的には講義を聴くという座学が中心となりますが、コメントペーパーやグループワークも行い、実践的に理解することを目指します。
この講義は、人間の多様性を理解し、pisa型学力を修得します（ディプロマ・ポリシー④に相当する）。さまざまな場面のなかでの自我意識や人間関係を構築できる思考や、社会のなかでやりとりする力を養成します（ディプロマ・ポリシー②に相当する）。

学修内容	到達目標
① 心理学の歴史について知る。 ② ひとの「心」の捉え方の歴史の変遷を知る。 ③ ひとの「心」に関する基礎的事項について学ぶ。 ④ 人間関係の中のひとの「心」とpisa型学力を学ぶ。 ⑤ カウンセリングやケアの現場の理論および技術について学ぶ。	① 心理学の歴史や応用などについて説明することができる。 ② ひとの「心」の捉え方の歴史の変遷を説明し、「心」とは何か、説明することができる。 ③ ひとの「心」に関する基礎的事項を説明することができる（ディプロマ・ポリシー②に相当）。 ④ 人間関係の中のひとの「心」を理解し、説明することができる（ディプロマ・ポリシー④に相当）。 ⑤ カウンセリングやケアの現場の理論および技術を説明することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	興味を持つ問題に対して、調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。
	働きかけ力	他者に頼むこと、また他者と交渉し、協力・提携を持ち掛ける。
	実行力	事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	普段の生活体験を客観的に捉える力と常に問題意識をもつことができる。
	計画力	常に期限内に課題を完成させる習慣を身につけることができる。
	創造力	多様なメディア（書籍、映像など）から情報を受け取り、多角的な解釈をすることができる。
チームで働く力	発信力	自らの意見やグループ討議の結果について、聞き手の立場を想像し、わかりやすく発表することができる。
	傾聴力	発表者の意見を自分の立場に置き換え、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。
	柔軟性	異なる意見や価値観を理解や対応することができる。
	状況把握力	グループ討議などの課題をメンバーと共有でき、現場状態を把握し、円滑に進める。
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	ストレスに対応する方法を知っている。

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。毎回授業内容のプリントを適宜配布する。

他科目との関連、資格との関連

ピアヘルパー
社会生活を営むうえでの「心」の基礎的な力を身につける。

学修上の助言	受講生とのルール
心の捉え方とその理論は、自らの生活世界を知ることにつながります。自分自身の身の回りの人々のことを想像しながら、授業に参加してください。	・疑問点、質問がある場合は積極的に質問すること。 ・6回以上の欠席は0判定となる。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	学修内容①から③が理解できているかどうかについて、基本的な概念、用語の理解等を問うテーマを出題し、評価する。
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
		レポート		60	①	✓	到達目標①～⑤の理解度を測るため、講義内で小レポートを行う、なお、翌週に小レポートの内容を全体フィードバックすることで理解をさらに高めていく。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	①（傾聴力）発表者の意見を自分の立場に置き換え、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。 ②（主体性）興味を持つ問題に対して、調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。 ③（実行力）事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。 ④（課題発見力）普段の生活体験を客観的に捉える力と常に問題意識をもつことができる。 ⑤（創造力）オリジナリティな思考（発想）をもち、客観的な事例を多角的な説明ができる。 ⑥（発信力）聞き手にわかりやすく伝えることができる。また、グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。 ⑦（規則性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S：Aの到達レベルに加え、社会人基礎力についても習得され、90点以上</p> <p>A：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が80点以上</p>	<p>B：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が70点以上</p> <p>C：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が60点以上</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション ヒトの「心」とは：心理学における「心」の定義を知る	講義 ワーク グループディスカッション	ヒトの「心」の定義について、多角的に説明できるようになる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	心理学の歴史と関連領域について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	心理学の歴史や特徴について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	性格とパーソナリティについて学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	ヒトの性格やパーソナリティについて理解することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
4	ヒトの「感覚」と「知覚」について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	基礎心理学の様々な概念について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	ヒトの「記憶」と「動機づけ」について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	基礎心理学の様々な概念について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	発達の心理① 胎児期、乳児期、幼児期、児童期について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	妊娠や出産うつ、ボンディング障害について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	発達の心理② 青年期、成年期、老年期について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	青年期からの発達段階、サクセスフルエイジングについて理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	社会や集団の中での人の心について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	社会心理学全般について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	働く人の心について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	産業心理学、働く人と職場・組織の心の支援について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
10	精神医療の心の支援について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	さまざまな精神疾患とその支援について理解することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	臨床心理やカウンセリングについて学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	心の状態を見立てることや心理検査について理解することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	心理療法①精神分析、認知行動療法、家族療法について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	精神分析、認知行動療法、家族療法などについて理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	心理療法②日本で生まれた心理療法について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	内観療法・森田療法などについて理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	心理療法③子どもの心理療法について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	ナラティブセラピー・遊戯療法・箱庭療法などの内容について理解することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業内に提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	今日的な心の問題とその支援について学ぶ	オンデマンド配信によるオンライン授業 講義 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説 レポート提出	本講義を振り返り、重要なトピックを説明することができる。 心理危機や自殺予防について理解することが出来る。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。（授業後にレポート提出）	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力